

令和8年8月定例記者会見

■日時:8月3日(月) 午前11時00分

■場所:4階特別会議室

○会見項目

《施策》

1. 株式会社ジャパングレイスとの包括連携協定の締結 (観光課)
2. 取材型インターンシップの実施 (企業立地港湾課)

《催事等》

1. 8月の客船寄港 (観光課)
2. 高田式体育教室「ダイヤモンド・キッズ・カレッジ」 (スポーツ文化課)
3. 姉妹都市締結周年記念花火・友好交流都市花火 (交流推進課)
4. 全国自然敬愛サミット 2026 の開催 (観光課)
5. 令和8年度宮古市総合防災訓練 (危機管理課)
6. 早稲田大学応援部応援パフォーマンス
「宮古市ふれあい発表会」「商店街パレード」 (スポーツ文化課)
7. 2026 やまびこフェスタ (川井総合事務所)

○会見内容

別紙資料のとおり。

○記者との質疑

《施策1. 株式会社ジャパングレイスとの包括連携協定の締結》

読売新聞

クルーズ船の船旅を企画実施する会社との包括連携協定は今回が初めてか。また、締結に至った経緯は。

市長

クルーズ船の船旅を企画実施する会社との協定締結は今回が初めてです。

先日、株式会社ジャパングレイスの井筒陽子社長にご訪問いただきました。今後も継続的に宮古港へ寄港したいとのご意向をお聞かせいただいたところであり、市としても交流を密にしていけるのではないかと考えたことから、今回の協定締結に至りました。また、来年度の日本一周クルーズのパンフレットやホームページにも宮古港が掲載されるなど、今後の連携につながる取組が既に進められています。

岩手日報

本協定によって、地域のプロモーションやインバウンド誘致にどのような効果を期待しているか。

市長

株式会社ジャパングレイスが実施する世界一周クルーズや日本一周クルーズを通じ、宮古市を国内外へ広く発信できることを期待しています。市単独で行う以上に世界へ向けたシティプロモーションが可能となるほか、クルーズ客をはじめとするインバウンド誘客にもつながるものと考えています。

河北新報

今回の「初寄港」とは、今年初めてという意味か、それとも宮古港への寄港自体が初めてなのか。また、協定締結までの経緯は。今後、他のクルーズ船関係会社とも同様の協定を締結する考えはあるか。

市長

今回、宮古港への寄港自体が初となります。6月18日に株式会社ジャパングレイスの井筒陽子社長にご訪問いただき、パシフィックワールドを活用した取組などについて意見交換を行ったことを契機に、協定締結に向けた協議を進めました。

他のクルーズ船関係会社との協定締結については、現時点で予定はありません。今回の取組を踏まえながら、今後の展開を検討していきます。

NHK

パシフィックワールドの乗船客はどのような方が多いのか。また、市としてはどのような連携を進めていく考えか。

市長

日本一周クルーズであることから、日本人の利用が中心と考えていますが、台湾など海外からの乗船客もいらっしゃるかと認識しています。今後の連携については、協定に基づく7つの連携項目を軸に、まずは来年度予定されている寄港に合わせた船内見学など、具体的な取組について協議を進めていきます。

朝日新聞

株式会社ジャパングレイスが宮古市との連携を希望した理由は何か。

市長

これまで宮古港で行ってきたクルーズ船への歓迎・お見送りや、大漁旗、岸壁でのおもてなしなどの取組を高く評価いただいたと伺っています。こうした取組が評価され、今回の連携につながったものと考えています。

《催事3. 姉妹都市締結周年記念花火・友好交流都市花火》

NHK

姉妹都市から関係者を招待する予定はあるのか。

市長

姉妹都市等から関係者を招待する予定はありません。宮古夏まつりの花火大会の中で、姉妹都市や交流都市をイメージした演出などを取り入れ、それぞれの都市をPRする内容としています。

また、今年は姉妹都市・交流都市との周年事業が重なる節目の年です。その一環として、職員が関係自治体をPRするポロシャツを着用し、姉妹都市・交流都市の周知に努めています。

《催事4. 全国自然敬愛サミット 2026 の開催》

読売新聞

宮古市での開催は平成28年度以来とのことだが、開催地は持ち回りで決まっているのか。

市長

持ち回りではありません。加盟自治体が開催を希望し、その中で調整して決定しています。本市では、震災から5年となる平成28年度に開催した経緯があり、今回は前回開催から10年の節目を迎えることから、開催を希望し実施するものです。

《催事5. 令和8年度宮古市総合防災訓練》

岩手日報

近年の林野火災や豪雨災害を踏まえ、今回新たに取り入れる訓練はあるか。

市長

近年増加している河川氾濫への対応を想定し、昨年度導入した排水ポンプ車を活用した浸水地域排水訓練を新たに実施します。河川付近に水を溜め、実際に排水を行う「浸水地域排水訓練」として、午前8時45分から9時5分まで実施する予定です。

令和8年8月 定例記者会見

日 時 令和8年8月3日（月）午前 11 時 00 分

場 所 宮古市役所 4 階特別会議室

《施策》

No.	項目名	所管課
1	株式会社ジャパングレイスとの包括連携協定の締結	観光課
2	取材型インターンシップの実施	企業立地港湾課

《催事等》

No.	項目名	開催日	所管課
1	8月の客船寄港	8/6、8/12	観光課
2	高田式体育教室「ダイヤモンド・キッズ・カレッジ」	8/9	スポーツ文化課
3	姉妹都市締結周年記念花火・友好交流都市花火	8/12	交流推進課
4	全国自然敬愛サミット 2026 の開催	8/20	観光課
5	令和8年度宮古市総合防災訓練	8/30	危機管理課
6	早稲田大学応援部応援パフォーマンス 「宮古市ふれあい発表会」「商店街パレード」	9/5、9/6	スポーツ文化課
7	2026 やまびこフェスタ	9/6	川井総合事務所

株式会社ジャパングレイスとの包括連携協定の締結

1 協定の目的

ピースボートクルーズの継続的な寄港を核とした交流人口及び関係人口の創出並びに国際的なシティプロモーションを通じて、宮古市の魅力を国内外へ発信し、もって地域の持続的な発展及び活性化に寄与することを目的とする。

2 主な協定の内容

- (1) ピースボートクルーズの継続的な寄港及び港湾の賑わい創出に関する事
- (2) 震災伝承施設等の地域資源を活用した観光コンテンツの造成及びブランド化に関する事
- (3) 宮古港を拠点とした三陸圏域及び盛岡圏域への周遊観光の推進による地域貢献に関する事
- (4) 国際的なシティプロモーション及びインバウンド誘致の推進に関する事
- (5) 船内施設を活用した平和学習及び市民交流に関する事
- (6) 人的・文化的交流の促進及び次世代への復興の記憶の継承に関する事
- (7) その他観光の振興及び地域の活性化に関する事

3 協定締結式の概要

- (1) 日 時 令和8年8月12日(水) 13時30分から
- (2) 場 所 パシフィックワールド号船内 アトリウム (宮古港寄港中)
- (3) 出席者 宮古市長 中村 尚道
株式会社ジャパングレイス 代表取締役社長 井筒 陽子
- (4) 次 第
 - ① 開式
 - ② 出席者紹介
 - ③ 協定内容説明
 - ④ 協定締結
 - ⑤ あいさつ
 - ⑥ 写真撮影
 - ⑦ 閉会

4 その他

当日は、19:45 からパシフィックワールド号上空にて「ドローンショー」が、20:00 から出崎埠頭沖で「海上花火大会」が開催されます。

問い合わせ
宮古市交流推進部観光課
☎68-9093

2026年夏 取材型インターン 大学生募集！

岩手県
宮古市

地域の中小企業に潜入！

学生視点で魅力を調査し、記事を書いて発信しよう！

- 地域の仕事や産業を知りたい方
 - 仕事や働くことの多様な価値観に触れてみたい方
 - 情報収集力、文章作成力を、実践を通して向上させたい方
 - 他大学の様々な学生と対話、交流したい方
- 社会や企業、働くことのリアルを知る機会に飛び込んでみませんか？

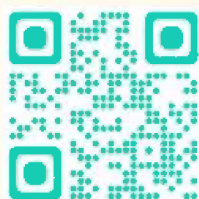


プロジェクト内容

インターン生は企業の魅力を伝える広報役。3日間のオンライン事前研修と8日間の現地活動を行い、見学・体験・インタビューを通して企業の魅力の調査を行います。魅力を伝える記事を書きあげ、公式note、宮古市のホームページに掲載します。



過去のインターン生が
作成した記事はこちらから
ご覧いただけます。(公式note)



過去の参加者の声

- ・企業に行って取材をする、という貴重な経験ができた。新たな価値観を知ることができ、自分の視野が広がったと感じた。
- ・本当に参加してよかったです。宮古の人の暖かさ、人を思いやる気持ちの強さ、会社の事業からの学び、さらにはインターン生同士での学びなど、濃密な時間を過ごすことができました。
- ・楽しすぎてあっという間に1週間が終わってしまいました。初めて挑戦することばかりで不安も大きかったですが、周りのみんなと協力したり、大人の方が助けてくださったりして、充実した時間を過ごすことができました。

※産学協議会の分類上、「タイプ2：キャリア教育」に相当します。

本プロジェクトは宮古市とNPO法人みやっこベースの協働事業として実施します。

具体的な活動内容

●事前研修① ※オンライン実施

- ・インターンの心構え
- ・キャリアデザイン、仕事の価値観について

●事前研修② ※オンライン実施

- ・取材、記事作成のスキル研修

●事前研修③ ※オンライン実施

- ・宮古市の産業について
- ・取材先企業の情報収集



参加までの流れ

Project Index
(インターン紹介ページ：下記QRコード)
からお問い合わせ

▼
コーディネーター面談① (オンライン)

▼
エントリーシート作成

▼
コーディネーター面談② (オンライン)

▼
採用決定

●1日目:オリエンテーション、交流会

- ・インターンの進め方などについて説明
- ・宮古市を知るフィールドワーク
- ・取材先企業、他インターン生との交流

●2～4日目:企業取材

- ・企業の見学、業務の体験
- ・経営者、従業員への取材
- ・取材の振り返り
(他企業へ取材する他インターン生と合同)

●5～7日目:記事作成

- ・取材内容の文字起こし
- ・企業の魅力を伝える記事原稿の作成

●8日目:報告会、修了研修

- ・取材先企業、地域関係者に向けて、
記事の完成報告会
- ・自身の気づきや学びを振り返る修了研修

※スケジュール、内容等一部変更になる場合があります。

活動条件

【活動期間】

① 2026年8月19日(水)～27日(木)

② 2026年9月9日(水)～17日(木)

※別途、事前に3回のオンライン研修を実施予定

【活動時間】

9:00～19:00の間で1日8時間程度

【宿泊場所】

・宮古市内のゲストハウス

※宮古市出身の学生は実家での宿泊を想定

【その他条件】

・宮古市への交通費および宿泊費の補助あり。詳しくは面談でご確認ください。

・インターン期間中、宮古市に滞在し、欠席、中断なく活動できること。

※期間中は他インターン等の掛け持ちはご遠慮ください。

【募集人数】

1期につき、約8名の学生を募集します。

※宮古市出身学生枠あり。該当者はお問い合わせください。



客船「三井オーシャンフジ」入港歓迎事業概要

1 日 程

令和8年8月6日(木) 午後1時00分入港／午後7時00分出港
 ※令和8年5月1日の初寄港に続き、今年度2回目の寄港。

2 場 所

宮古港藤原ふ頭 (F 8・9バース)

3 クルーズ概要

「東北夏祭りクルーズ」

7月30日(木) ▶ 8月8日(土) 【10日間】

(R8.8.1 現在)

月 日	寄港地	入港	出港	備 考
7月30日(木)	横 浜	—	19:00	
31日(金)	クルージング	—	—	
1日(土)	別 府	9:30	16:00	
2日(日)	釜 山	9:30	17:00	
3日(月)	クルージング	—	—	
4日(火)	秋 田	8:30	22:30	
5日(水)	青 森	10:00	23:00	
6日(木)	宮 古	13:00	19:00	
7日(金)	クルージング	—	—	
8日(土)	横 浜	6:30	—	

4 寄港地ツアー立ち寄り予定先

浄土ヶ浜、うみねこ丸、三王岩、盛岡歴史文化館、盛岡八幡宮など
 (変更の可能性あり)

5 歓迎事業等

【入港時】◆大漁旗、横断幕などによるお出迎え (12:30～)

【接岸中】◆ふ頭内観光案内所

◆地元特産品等販売

◆岸壁でのお振舞い

【出港時】◆大漁旗、横断幕などによるお見送り (18:30～)

◆BABEL DANCE SCHOOL のダンスによるお見送り (18:40～)

6 船舶概要

客船などの詳細は、商船三井クルーズ株式会社のホームページ

(<https://www.mitsuiocruises.com/>)をご覧ください。

船 籍	バハマ	運 航	商船三井クルーズ（株）
総 ト ン 数	32,477 トン		
全 長	198m	全 幅	26m
航 海 速 力	16 ノット	喫 水	6.7m
客室数(定員)	190 室（最大 422 人）	乗 組 員 数	230 人

7 お問い合わせ先

宮古港利用促進協議会事務局(市観光課クルーズ振興係内) ☎68-9093



©三井オーシャンクルーズ

【初寄港】客船「パシフィック・ワールド」入港歓迎事業概要

1 日 程

令和8年8月12日（水） 午前9時00分入港／午後9時00分出港

2 場 所

宮古港藤原ふ頭（F8・9バース）

3 クルーズ概要

「日本一周クルーズ 2026年夏」

7月26日（日）▶8月15日（土） 【21日間】

（R8.8.1 現在）

月 日	寄港地	入港	出港	備 考
7月26日（日）	横 浜	—	午後	
27日（月）	クルージング	—	—	
28日（火）	広 島	朝	夜	
29日（水）	クルージング	—	—	
30日（木）	クルージング	—	—	
31日（金）	基 隆	朝	深夜	
8月2日（土）	クルージング	—	—	
2日（日）	那 覇	朝	深夜	
3日（月）	クルージング	—	—	
4日（火）	長 崎	朝	夜	
5日（水）	釜 山	午前	深夜	
6日（木）	クルージング	—	—	
7日（金）	舞 鶴	朝	夜	
8日（土）	金 沢	朝	夜	
9日（日）	クルージング	—	—	
10日（月）	小 樽	朝	午後	
11日（火）	函 館	午前	夜	
12日（水）	宮 古	9:00	21:00	
13日（木）	石 巻	朝	—	
14日（金）	石 巻	—	午後	
15日（土）	横 浜	午前	—	

4 寄港地ツアー立ち寄り予定先

浄土ヶ浜、たろう観光ホテル、三陸鉄道、三王岩、龍泉洞、北山崎、釜石大観音、岩手銀行赤レンガ館もりおか町家物語館など（変更の可能性あり）

5 歓迎事業等

【入港時】◆大漁旗・横断幕によるお出迎え（8:30 頃～）

【接岸中】◆ふ頭内観光案内所

※宮古駅前臨時観光案内所

◆地元特産品等販売

◆宮古市国際交流協会による通訳スタッフ等設置

◆ドローンショー（19:45 頃～）

◆宮古海上花火大会（20:00～）

【入港歓迎セレモニー】13:00～

【包括連携協定締結式】13:30～

【出港時】◆来場者参加によるお見送り（大漁旗、横断幕を使ってのお見送り）
（20:45 頃～）

6 その他

客船などの詳細は、ピースボートクルーズのホームページ（www.pbcrui.se.jp）をご覧ください。

7 船舶概要

船籍	パナマ	運航会社	ピースボートクルーズ （日本）
総トン数	77,441 G T		
全長	261m	全幅	32.0m
喫水	8.10m	航海速力	最高 21.4 ノット
客室数	1,011 室（2,010 人）	乗組員数	924 人

※総トン数・全長・全幅は小数点以下第 1 位を四捨五入しています。

8 お問い合わせ先

宮古港利用促進協議会事務局（市観光課内） ☎ 6 8 - 9 0 9 3



高田延彦 & 向井亜紀が直接指導

ダイヤモンドキッズカレッジ

DIAMOND KID'S COLLEGE

8.9 日

@宮古市民総合体育館

13:00 開始 15:30 終了予定

参加費
無料

対象 年中～小学校6年生の男女と
ご家族の方々の **ペア参加**

定員 限定 50組 100名
※応募多数の場合は抽選となります。お早めにお申し込みください！

申込 高田道場公式 **LINE** から

締切 2026年7月27日(月)午後10時まで
※以降の受付は無効となります。

総指揮



高田 延彦

主催/株式会社高田道場 代表 DKC イベント MC



向井 亜紀

お申し込み方法

LINEでカンタン申し込み！

公式LINEを「友だち追加」して、案内に沿って送るだけ！

右記のQRコードより公式LINEにご登録頂き、登録時のメッセージに沿ってお申し込みください。

※公式LINE以外での受付は行なっておりません。

スマホで1分！
カンタン予約！



Present



参加キッズ全員

**オリジナルTシャツ
プレゼント!!**

問い合わせ

高田道場 東京都目黒区目黒本町3丁目5-17

☎ 03-5749-5030

詳しくは高田道場ホームページをご覧ください

<https://dkc.takada-dojo.com>

高田道場



【宮古市】姉妹都市締結周年記念花火・友好交流都市花火

1 実施趣旨

本年は、3つの姉妹都市（青森県黒石市、沖縄県多良間村、岩手県八幡平市）との姉妹都市締結がそれぞれ節目の周年を迎えることから、周年事業の一環として、「姉妹都市締結周年記念花火」を打ち上げます。

また、友好交流都市である秋田県大仙市の協賛のもと、「大曲の花火」に携わる花火業者の協力を得て、「友好交流都市花火」を打ち上げます。

本事業を通じて、市民とともに姉妹都市締結周年を祝い、姉妹都市・友好交流都市とのつながりや交流の歴史を広く発信し、交流への理解と関心を深めるとともに、今後の交流促進につなげます。

2 対象自治体

区 分	自治体	締結年月日
姉妹都市【60周年】	青森県 黒石市	昭和41年 4月1日
姉妹都市【30周年】	沖縄県 多良間村	平成 8年 2月6日
姉妹都市【20周年】	岩手県 八幡平市	平成18年11月3日
友好交流都市	秋田県 大仙市	令和 元年10月5日

3 実施内容

- (1) 日 時 令和8年8月12日（水）20時00分～
- (2) 場 所 出崎埠頭沖
- (3) 内 容 ・第58回宮古夏まつり「海上花火大会」に合わせ、特別プログラムとして、「姉妹都市締結周年記念花火」「友好交流都市花火」を打ち上げる。
・アナウンスにより周年や都市の紹介を行い、事業の周知と理解促進を図る。

① 姉妹都市締結周年記念花火（テーマ）

- ・黒石市：四季の彩りと60年の灯
- ・多良間村：多良間ブルーと南国の太陽
- ・八幡平市：神秘のドラゴンアイと白銀の峰々

② 友好交流都市花火（大仙市）

- ・大仙市提供による特別プログラムを実施。
- ・「浄土ヶ浜エターナルグリーン」などの色彩を用い、両市の友好交流を象徴する演出を行う。



4 問い合わせ

市交流推進部交流推進課交流推進係（☎65-8622）

令和8年 8月12日（水）海上花火大会
20:00～出崎埠頭沖 大坂建設㈱様ご提供 作業台船より打上

※出崎埠頭は駐車場に限りがありますので、公共交通機関等をご利用ください。

特別プログラム① 友好交流都市花火【大仙市提供】

特別プログラム② 姉妹都市締結周年記念花火【黒石市・多良間村・八幡平市】

主催 宮古夏祭協賛会（宮古商工会議所内） 宮古市保久田7-25 TEL 0193-62-3233



ドローンショー開催！
19:45～藤原ふ頭
客船「パシフィック・ワールド」上空
※雨天中止、また、平均風速5m/s以上の場合は中止となります。
【協賛】株式会社シャバングレイス / ヒースボート
【技術協力】株式会社TOMO / 株式会社encore
株式会社encoreは、慶應義塾大学のスタートアップとして、最先端の技術と創造力を武器に全世界でドローンショーを展開し、人々の心を動かす感動体験を創出しています。夜空に新たな価値を描きながら、日本一のドローンショーカンパニーを目指しています。

「全国自然敬愛サミット 2026」の開催

1 趣 旨

国民共有の貴重な財産である森・滝・渚を守り育て、自然の恵みを次世代へ継承するとともに、人と自然が調和する持続可能な地域づくりを推進するため、「全国自然敬愛サミット 2026」を開催する。

本市での開催は平成 28 年度以来 10 年ぶりとなり、市民や一般参加者等を対象に、自然環境の保全や地域づくりをテーマとした記念講演、事例発表などを行う。

2 主 催

日本の森・滝・渚全国協議会、
日本の森・滝・渚全国協議会宮古大会開催実行委員会

3 全国自然敬愛サミット 2026 の概要

- (1) 日時：8 月 20 日(木) 14 時 00 分～15 時 20 分
- (2) 場所：浄土ヶ浜パークホテル 3 階コンベンションホール
- (3) 次第
 - 開会あいさつ (会長 山口県光市長 芳岡 統)
 - 開催地あいさつ (宮古市長 中村 尚道)
 - 来賓あいさつ (環境省自然環境局 (予定))
 - 記念講演
演題：「防災～震災から 15 年の歩み～」
講演者：佐々木 洋介 氏
(浄土ヶ浜ビジターセンター運営協議会 事務局長)
 - 事例発表
テーマ：「漂着ゴミを拾いながら見えてきたこと」
発表者：加藤 昭一 氏 (漂着ゴミ回収ネットワーク 代表)
 - 宮古宣言
 - 閉会
- (4) その他：事前申し込み不要、入場無料

4 その他

全国自然敬愛サミットに先立ち、「日本の森・滝・渚全国協議会総会」を開催。
日本の森・滝・渚全国協議会総会

- (1) 日時：8 月 20 日(木) 13 時 10 分～13 時 50 分
- (2) 場所：浄土ヶ浜パークホテル 2 階和室「華潮」
- (3) 参加者：日本の森・滝・渚全国協議会会員

5 問い合わせ 市交流推進部観光課 (☎68-9091)

令和8年度宮古市総合防災訓練

1 目的

近年の大規模林野火災、平成28年台風第10号、令和元年台風第19号による豪雨災害をはじめ、近年全国で激甚化する大雨や洪水、土砂災害の脅威を踏まえ、以下の重点項目を中心に各種訓練を行い、災害時に防災関係機関と住民が協力し、円滑な応急対策活動ができるよう、総合防災訓練を実施する。

2 日時

令和8年8月30日(日) 午前8時～午前10時30分

3 会場

道の駅やまびこ館及び周辺地域

4 訓練内容

【重点項目】

- 実動訓練 排水ポンプ車での排水、防災ヘリコプターでの偵察・情報共有、消火活動
- 避難対策 避難開設・運営、避難環境の充実

◆訓練想定

- ・レベル4土砂災害危険警報、大雨危険警報の発令に伴い、川内・夏屋地区に避難指示を発令。
- ・落雷により林野火災が発生。

◆主な訓練内容

災害情報発信訓練、火災防御訓練、初期消火訓練、水防工法訓練、浸水地域排水訓練、避難所開設運営訓練、避難・避難広報訓練、航空偵察訓練、情報収集訓練、防災資機材等展示訓練 など

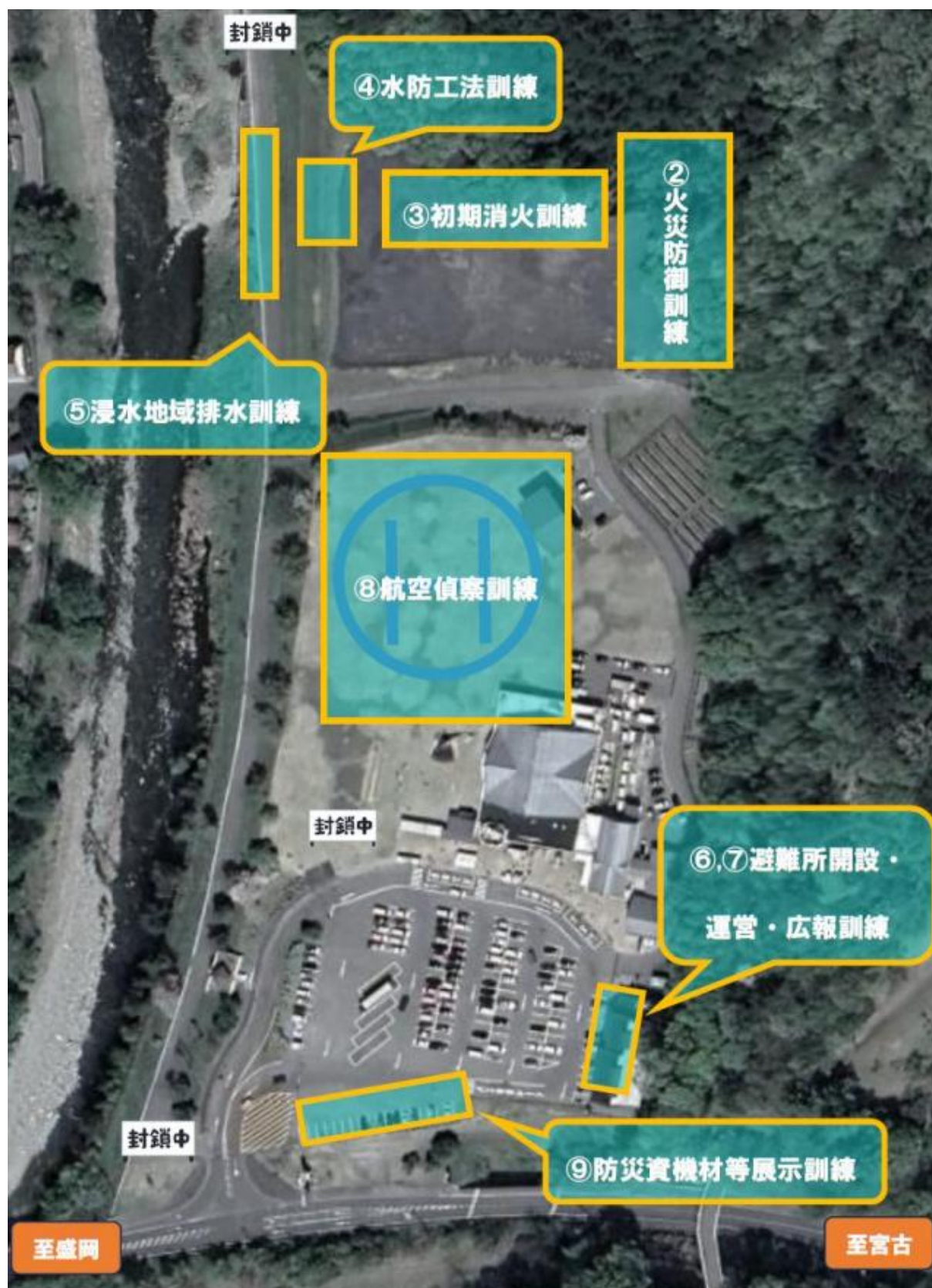
5 問い合わせ

市危機管理監危機管理課防災係（電話 68-9111）

【タイムスケジュール】

時間	項目	参加機関等
08:00 ～ 10:00	①災害情報発信訓練	宮古市、 宮古エフエム放送株式会社、 宮古アマチュア無線クラブ、 国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所
08:05 ～ 08:25	②火災防御訓練 (林野火災)	宮古地区広域行政組合宮古消防署・川井分署、 宮古市消防団
08:25 ～ 08:30	③初期消火訓練	宮古地区広域行政組合宮古消防署・川井分署、 川井地域づくり委員会自主防災部会、 中川井防災会
08:30 ～ 08:45	④水防工法訓練	宮古地区広域行政組合宮古消防署・川井分署、 宮古市消防団
08:45 ～ 09:05	⑤浸水地域排水訓練	宮古市建設課、 (一社) 岩手県建設業協会宮古支部
09:10 ～ 09:20	⑥避難所開設 運営訓練	薬師塗漆工芸館、 宮古市、 宮古市婦人防火クラブ連合会、 川井地域づくり委員会自主防災部会、 中川井防災会
	⑦避難・避難広報訓練	宮古市
09:30 ～ 10:15	⑧航空偵察訓練	防災ヘリ(岩手県防災航空隊) 宮古地区広域行政組合宮古消防署 宮古市
【公開時間】 08:00 ～ 10:00 【統監視察】 09:20 ～ 09:30	⑨防災資機材等 展示訓練	宮古市上下水道部、 岩手県警察本部宮古警察署、 宮古地区広域行政組合宮古消防署、 岩手県立大学宮古短期大学、 陸上自衛隊、 (株) トップクルー、 NTT 東日本岩手支店、 東北電力ネットワーク株式会社宮古電力センター みちのくコカ・コーラボトリング株式会社、 岩手三菱自動車販売株式会社宮古支店、 (株) ミチノク、 損害保険ジャパン(株) 岩手支店、 トヨタL&F岩手株式会社

【会場レイアウト】





宮古市ふれあい発表会

令和8年9月5日(土)

午前 10:00～11:00(開場 9:30)

会場 東北ヒロセシーアリーナ

入場無料・申し込み不要

商店街パレード

令和8年9月6日(日)

午前 10:30～11:00

(雨天中止)

ホテル熊安前～岩手銀行宮古中央支店前



パレード後、宮古駅前広場
ステージでパフォーマンス
を行います！



《交通規制のお知らせ》



※上図のとおり、交通規制を行います。
ご理解とご協力をお願いいたします。(10:00～11:00)

主催/宮古市

共催/早稲田大学応援部

お問合せ先/宮古市交流推進部スポーツ文化課 TEL0193-68-9120

※9/4 15:30～ 田老防潮堤応援披露

(雨天時：田老第一中学校体育館)

※9/5 14:30～ 練習一般公開(グリーンピア三陸みやこ)

やまびこフェスタ

岩手県宮古市川井

2026

9/6日

宮古市「道の駅」やまびこ館
イベント広場同日
開催特産品フェア/
ルート106出店市

第24回

第23回南部木挽唄
全国大会の様子

南部 木挽唄 全国大会

11:40~
やまびこコンサート

chairmans チャーマンズ



12:20~

やまびこコンサート

三浦 わたる

15:10~

やまびこコンサート

金澤 未咲



同時開催

第36回

主催：岩手県わさび生産者協議会

岩手県わさび品評会 表彰式

●お問い合わせ

宮古市川井総合事務所 〒028-2302 岩手県宮古市川井2-186-1

☎ 0193-76-2114 FAX 0193-76-2042

E-mailアドレス kawai-shisho@city.miyako.iwate.jp

HPアドレス <https://www.city.miyako.iwate.jp/kawai-shisho/yamabikofes.html>

【主催】やまびこフェスタ実行委員会

【後援】岩手県、公益財団法人岩手県観光協会、岩手県民謡協会、NHK 盛岡放送局、IBC 岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、岩手日報社、一般社団法人宮古観光文化交流協会、宮古市、宮古市教育委員会

岩手県宮古市川井 2026

やまびこフェスタ

入場
無料

とき

2026年9月6日(日)

ところ

宮古市「道の駅」やまびこ館 イベント広場

ステージプログラム

9/6(日)

9:00 オープニングセレモニー・開会式

9:20 南部木挽唄合唱「地元愛好家」

9:30 南部木挽唄全国大会 開会宣言

9:50 決勝 年長の部

11:10 岩手県わさび品評会 表彰式

11:40 やまびこコンサート「チャーマンズ」・

12:20 やまびこコンサート「三浦 わたる」

13:00 決勝 年少の部

13:30 決勝 一般の部

14:50 前回大会優勝者唄披露「工藤 ひより」

15:10 やまびこコンサート「金澤 未咲」

15:50 結果発表・表彰式

16:30 もちまき

①

特産品フェア/
ルート106出店市

②

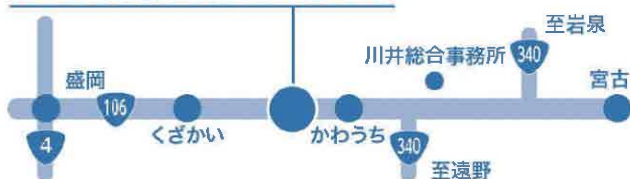
木挽体験
コーナー

③

福引抽選
(9:00~16:00)

盛岡と宮古の間です! 閉伊の郷かい 宮古市川内 8-2

「道の駅」やまびこ館



交通機関のご案内



●(有)川井交通

☎0193-76-2026

●岩手県北バス駅前案内所

☎0193-62-3620

●南部木挽唄(市指定無形民俗文化財)
昭和初期に機械製材が普及するまで、渡り木挽きといわれるグループが山々を回って伐採と板挽きを分担し、生計をたてていた。木挽唄は、大ノコを使っての伐採や板挽きに合わせて唄ったもの。

なんぶこびきうた
南部木挽唄
ハアー木挽きいたよだ
ハアーあの沢奥にヨー
ハアー今朝もヤスリの
オヤサハアー音がするヨー
ハアー何の因果で
ハアー木挽きにホレたヨー
ハアー木挽半年
オヤサハアー山暮らしヨー